

平成30年度 事業報告

【はじめに】

平成30年度は、「南区社会福祉協議会第3次地域福祉活動計画—みなみひまわりプラン3—」の実施最終年度となりました。計画の実施項目完遂のため、区民の皆様はじめ福祉関係団体・施設および行政機関にご協力いただきながら、事業を実施するとともに、次期計画となる「第4次南区地域福祉活動計画」（実施年度：令和元年度～5年度）を策定しました。従来からの計画理念である「一人ひとりが尊重され、必要とされる南区の実現」が、人と人、人と地域のさまざまな資源が世代や分野を超えてつながり、支えあう地域共生社会を目指すものであることを再確認し、これまで南区で培われてきた活動を生かしながら、多くの区民の皆様に参加いただける計画となるよう策定作業を進めました。

地域福祉推進協議会活動では、助成金の交付や研修会の開催に加え、学区担当コミュニティワーカーを中心にふれあい給食サービス事業、ふれあいネットワーク活動、サロン活動をはじめとした多彩な学区地域福祉推進協議会の活動を支援しました。また、学区の地域特性・課題について、地域の方々と福祉専門職が話しあう、学区地域ケア会議の取り組みを始めました。

さらに、名古屋市より「地域力の再生による生活支援推進事業（地域支えあい事業）」を引き続き受託し、明治・道徳・伝馬・白水・桜・大磯の6学区において、公的制度では対応できない地域が抱える課題を、住民の方々の力で解決していくための支援を行いました。

ボランティア活動の促進では、ボランティアグループの人手不足を解消するため、南区で活動するボランティアグループを体験を交え紹介する「お試し！ボランティア講座」を開催し、講座参加者がボランティアに参加できるよう講座後もフォローを行いました。

地域包括ケアの推進に向けて推進会議及び各部会に参加するとともに、特に「生活支援連絡会」において、関係機関・団体と連携し、生活支援のニーズ把握・解決のための仕組みづくりを検討するとともに、区内の子育てサロン・サークル、地域子育て支援センター、ボランティアグループ、NPO法人、区役所などで構成する子育て支援活動のネットワーク組織「みなみ子育てネット」の支援を行いました。

その他、名古屋市から「高齢者はつらつ長寿推進事業」を受託するとともに、介護保険事業では、南区デイサービスセンターひまわりを運営しました。

また南区南部いきいき支援センター（地域包括支援センター）事業及び南区介護保険事業所の運営に協力しました。

【法人運営】

1 理事会の開催

事 項	開 催 日	場 所	内 容
第1回 (第77回) 理事会	平成30年 6月7日(木)	在宅サービス センター 研修室	平成29年度事業報告ならびに収支決算、評議員選任・解任委員の選任、評議員候補者の選任、役員候補者の選任、顧問の委嘱、平成30年度定時評議員会（第66回評議員会）の招集 (報告)社会福祉充実残額の算定結果、名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業に係る契約の締結
第2回 (第78回) 理事会	平成30年 12月12日 (水)	在宅サービス センター 研修室	第4次南区地域福祉活動計画、職員就業規則の一部改正、嘱託職員就業規則の一部改正、専門職員就業規則の一部改正、公益通報者保護に関する規程の一部改正、評議員選任・解任委員会運営規則の一部改正、平成30年度第2回評議員会（第67回評議員会）の招集 (報告) 会長の職務執行状況
第3回 (第79回) 理事会	平成31年 3月19日 (火)	在宅サービス センター 研修室	平成30年度資金収支補正予算、平成31年度事業計画ならびに収支予算、第4次南区地域福祉活動計画素案、職員就業規則の一部改正、嘱託職員就業規則の一部改正、専門職員就業規則の一部改正、臨時職員就業規則の一部改正、児童館パート職員就業規則の一部改正、地域共生社会実現のための支援体制検討調査業務の実施、平成30年度第3回評議員会（第68回評議員会）の招集 (報告)名古屋市南児童館における「名古屋市高校生の学習継続支援事業における家庭訪問型相談支援モデル事業との連携強化事業業務委託契約書」の締結、資産運用状況

2 評議員会の開催

事 項	開 催 日	場 所	内 容
定時 (第66回) 評議員会	平成30年 6月25日(月)	区役所 講堂	平成29年度事業報告ならびに収支決算、役員 の選任 (報告)社会福祉充実残額の算定結果
第2回 (第67回) 評議員会	平成30年 12月20日 (木)	区役所 大会議室	第4次南区地域福祉活動計画素案 (報告) 会長の職務執行状況
第3回 (第68回) 評議員会	平成31年 3月27日(水)	区役所 大会議室	平成30年度資金収支補正予算、平成31年 度事業計画ならびに収支予算、第4次南区地域 福祉活動計画素案、地域共生社会実現のための 支援体制検討調査業務の実施 (報告) 名古屋市南児童館における「名古屋市高 校生の学習継続支援事業における家庭訪問型 相談支援モデル事業との連携強化事業業務委 託契約書」の締結、資産運用状況

【事業実施報告】

1 「第4次南区地域福祉活動計画」の策定

新規公募委員を迎え、3つのワーキンググループごとに、以下のテーマで策定作業をすすめました。また、ワーキンググループ委員を中心にした活動計画全体会を開催しました。

【全体会】

	開催日・場所
第1回	平成30年5月14日（月）・在宅サービスセンター研修室
第2回	平成30年11月12日（月）・在宅サービスセンター研修室
第3回	平成31年2月25日（月）・在宅サービスセンター研修室

【ワーキンググループ】

(1) 南区の自慢、宝を見つける（Aグループ）＜9回開催＞

今まで地域に関心のなかった人に地域の魅力を発信し、社会参加につなげる方策について検討しました。また、3次計画から引き継いだ「ここバリすぽっと」のネットワーク構築についても検討しました。

(2) 絆づくり（Bグループ）＜9回開催＞

支えあう心をはぐくみ、人をつなぐ地域をつくるため、共に生きるつながりの仕組みづくりや、ボランティア養成と活躍の場をつくることについて検討しました。

(3) つながりたい つたえたい つづきたい 確かな情報（Cグループ）＜9回開催＞

情報が届かない人へあきらめずに働きかけるために、既存の情報が伝わる仕組みについて整理し、現事業・イベントの広報方法を模索することを通じて、情報の伝え方の仕組みをまとめていく方策を検討しました。

2 「第3次地域福祉活動計画」の推進

第3次地域福祉活動計画の進行管理を行うため、計画策定に関わったワーキンググループ委員を中心にした活動計画推進検討会議を開催しました。（開催日：平成30年7月30日）

(1) 一人ひとりが支え合う仕組みづくり

- ・あいさつを交わすことで、一人ひとりが地域とつながり、支えあえる関係づくりをめざした「声かけ隊養成講座」を高齢者はつらつ長寿推進事業参加者等を対象に5回開催し、合計130名の方に受講していただきました。
- ・「声かけ隊養成講座」の拡充のため「フォローアップ講座」を開催し、合計9名の方に受講していただきました。



(2) 福祉の心をはぐくむ人づくりまちづくり

・「ここバリすぽっと」の機能拡大をめざし、協力していただける12か所のすぽっとに、新たにパンフレットスタンドを置き、福祉情報の発信拠点となっていました。

すぽっと設置数：134か所

・本会ホームページの「ここバリすぽっと」紹介ページをリニューアルし、認定店を更新しました。

・地域福祉活動計画のサポーターが、学区の協力を得て、菊住学区に2か所目の共生型サロンを平成29年4月開設し、1周年を迎え、イベントを開催しました。



(3) 学区を基盤としたネットワークづくり

・地域福祉推進協議会の活動の活性化をはかるため、平成29年度に行った18学区推進協への取材内容から課題を分析しました。

・学区と施設のつながりを作るため、前年度に引き続き豊田学区、桜学区、春日野学区、星崎学区文化祭への、福祉施設の作品出展の調整を行いました。

・地域団体と企業の連携推進を目的として、大同特殊鋼株式会社星崎工場主催「秋の祭典」(地域の運動会)の親子玉入れ競技への障がい児・者や保護者の参加を下記のとおり調整しましたが、当日は台風のため中止となりました。

◇開催予定日：平成30年9月16日(日)

◇参加予定者：障がい児・者や保護者4名

・地域団体と企業の連携推進を目的として、大同特殊鋼株式会社星崎工場主催「くすのき作品展」(地域の作品展)への障がい児・者の作品の出展を調整しました。

◇開催日：平成30年11月4日(日・祝)

◇出展作品：17作品



(4) 各種サロン・サークル・団体のネットワークづくりの推進

子育ての分野では、子育て支援活動を行っている団体のネットワーク組織「みなみ子育てネット」の事務局を担い、毎月発行している子育て情報誌「みなみっ子だより」のほか、各子育て機関やサロン等の情報を掲載した冊子「みなみ子育てガイドぶっく」の発行を行いました。

また、子育て支援者と保護者向けに「子育て応援講演会」、保護者向けに「issa ママの料理教室」を開催し、それぞれ子育て支援関係者、保護者の情報共有や交流を図りました。

そのほか、「南区子育て支援ネットワーク連絡会」と共に「南区子育てまつり」を開催し、保護者等の地域活動の参加促進を図るとともに、学区を超えた区域間での交流を図りました。

《子育て応援講演会》

- ◇開催日：平成31年1月24日（木） ◇参加者：71名
- ◇場 所：南区役所 講堂
- ◇内 容：テーマ「命を育てているあなたに伝えたいこと」と現状報告

《issa ママの料理教室》

- ◇開催日：1回目 平成30年5月15日（火）
2回目 平成30年11月8日（木）
- ◇参加者：5月15日 18名
11月8日 18名
- ◇場 所：南区在宅サービスセンター 調理実習室・研修室
- ◇内 容：簡単で美味しい料理をスタッフの指導のもと調理し、その間、別のスタッフが託児を担当。



《南区子育てまつり》

- ◇開催日：平成30年6月9日（土） ◇参加者：884名
- ◇場 所：日本ガイシスポーツプラザ 第2競技場
- ◇内 容：おひるねアート、相談コーナー、赤ちゃんコーナー、手形アートコーナー、大型遊具

(5) ここバリ作品展の開催

各種福祉団体の協力のもと、区内の介護サービス利用者やはつらつクラブ参加者などの高齢者と障がい児・者が日頃取り組んでいる作品の展示会を開催しました。期間中は赤い羽根共同募金活動として、高齢者や障がいのある方の手作り品によるバザーも同時開催し、募金額は146,608円になりました。

- ◇日 時：平成30年12月14日（金）・15日（土）
- ◇会 場：南区役所 講堂
- ◇入場者：延べ679人



3 地域福祉活動の推進

(1) 地域福祉推進協議会（推進協）活動の支援

全学区において組織されている地域福祉推進協議会（推進協）の活動を支援するため、構成員を対象とした研修会や事務説明会を開催しました。また、学区の地域特性・課題について推進協役員の方々と学区内の福祉施設・区役所・保健センター・本会等と一緒に話し合う、学区地域ケア会議の実施に取り組みました。

・地域福祉推進協議会研修会

- ◇開催日：平成31年2月15日（金） ◇参加者：55名
- ◇場 所：南区役所 講堂
- ◇内 容：各種地域団体や施設、企業等との連携について

・地域福祉推進協議会事務説明会

◇開催日：平成31年3月14日（木） ◇参加者：40名

◇場 所：南区役所 講堂

◇内 容：助成金事務説明、事務連絡等

・学区地域ケア会議の開催

◇実施学区：春日野学区

◇実施回数：7回

◇内 容：福祉相談のしくみづくりを目的に学区状況等を検討し、「春日野学区あなたの福祉」を作成

(2) 「ふれあい給食サービス事業」支援

◇実施学区数：18学区

◇実施回数：会食109回 配食41回

◇参加人数：8,788名

(3) 「ふれあいネットワーク活動」支援

学区地域福祉推進協議会が実施するふれあいネットワーク活動の支援を行いました。

◇実施学区数：9学区

◇見守り世帯数：2,429世帯

◇協力者数：1,107名

(4) 各種サロン・サークルへの支援

身近な場所で気軽に集い、情報交換や仲間づくりを行っているサロン・サークル活動の支援を行いました。(平成30年度新規サロンの立ち上げ支援を行った9か所のうち開設は9か所)

《サロン・サークルへの運営支援（平成31年3月末現在）》

◇高齢者サロン・サークル：56か所

◇共生型サロン：53か所

◇子育てサロン・サークル：36か所

◇計145か所

(5) 「ひまわりハウス」の運営

本会が菊住学区内に所有する「ひまわりハウス」をボランティアが利用できるように開放するとともに、各種サロンやおもちゃの銀行などの活動拠点として、利用の促進を図りました。



《ひまわりハウスの利用状況》

利用内訳	利用回数	延利用人員
創花工芸	21回	176名
白ゆり会	17回	155名
はなしば	12回	141名
おもちゃの銀行	12回	66名
おもちゃ図書館連絡会	4回	62名
和紙ちぎり絵	12回	42名
菊住一丁目町内会	1回	7名
あじさいサロン	10回	144名
おしゃべり会	24回	168名
菊住民生・児童委員協議会	3回	34名
計	116回	995名

(6) 賛助会員の募集

誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを推進するため、区民の方々に賛助会員の募集を行いました。また、賛助会員に、本会広報紙「ふれあいみなみ」を送付しました。

区分	会員数	賛助会費
個人	4,321件	5,332,100円
法人・団体	405件	

※昨年度実績

個人：4,453件、法人・団体：354件、合計5,345,300円

(7) 福祉教育の実践

小・中学校をはじめとして地域で行われる高齢者疑似体験や車いす体験、ガイドヘルプ体験等の福祉教育を実施しました。(総実績18回、延べ805名)

※福祉教育プログラムの一例(星崎小学校)

開催日	学年	人数(計)	内容
2月6日	5	63	身体障がいの方の講話
2月7日	5	63	車いす体験
2月8日	6	52	高齢者疑似体験、高齢者交流会
2月12日	3	53	手話体験、聴覚障がいの方の講話
2月13日	4	60	ガイドヘルプ・視覚障がいの方との交流

(8) 学区担当制による地域福祉活動の支援

本会に配置されている主事及び地域福祉推進スタッフをコミュニティワーカーとして位置づけ、区内18学区を分担して受け持つ「学区担当制」により、ふれあい給食

会などの地域福祉推進協議会が実施する事業に積極的に参加し、地域福祉活動を支援しました。

4 地域力の再生による生活支援推進事業（地域支えあい事業）の実施

「地域力の再生による生活支援推進事業」として名古屋市より事業を受託し、住民一人ひとりの生活の困りごとの解決に向けた、見守りや支えあい活動を明治学区、道德学区、伝馬学区、白水学区、桜学区、大磯学区の6学区で実施、その支援を行いました。

(1) 地域支えあい活動連絡会議

地域における新たな課題解決のため地域福祉推進協議会を中心に、学区内で活動するボランティアなどを含めた学区内における協議・協働を目的として開催しました。

◇開催回数	明治学区	3回	道德学区	3回
	伝馬学区	12回	白水学区	2回
	桜学区	3回	大磯学区	3回



(2) ご近所ボランティア養成講座（協働ネットワーク研修）

地域支えあい活動連絡会議の構成メンバーに限らず、現在活動しているボランティアや新たな担い手づくりのため、活動者同士の情報共有や専門機関による研修会等を実施しました。

◇学区主催開催(明治、道德、伝馬、桜、大磯)

各学区にて研修会等を実施しました。ふれあいネットワーク、見守り活動連携強化、地域支えあい事業についてなど学区内で共有を図りました。

◇名古屋市社会福祉協議会開催

名古屋市社会福祉協議会主催 「地域支えあい活動フォーラム」	
開催日	平成31年1月24日（木）
場所	名古屋国際会議場 白鳥ホール
内容	○地域福祉活動の重要性と今後の方向性 ○実践事例発表

◇南区社会福祉協議会開催

南区社会福祉協議会主催 「ボランティア養成講座」		
開催日	平成30年9月21日（金）	平成30年9月27日（木）
内容	お試し！ボランティア講座(一部)	お試し！ボランティア講座(二部)
場所	在宅サービスセンター 研修室	

(3) 支えあい活動（個別支援事業）

個人のちょっとした困りごとなどを把握し、地域の支えあいにより解決する取り組みを行いました。（資源ごみの分別・搬出、電球の取り換え、通院付添など）

◇活動延人数	明治：875名	道德：2,093名	伝馬：463名
	白水：306名	桜：23名	大磯：145名

(4) ボランティアポイント制度

ボランティア活動を希望する方にボランティア登録をしていただき、参加したボランティア活動に応じてポイントを付与し、地域福祉推進協議会に還元をするボランティアポイント制度を実施しました。

	明治学区	道徳学区	伝馬学区	白水学区	桜学区	大磯学区
活動延人数	8,749名	6,680名	3,827名	1,068名	1,338名	839名
ポイント付与数	44,965 ポイント	39,724 ポイント	17,784 ポイント	4,483 ポイント	4,423 ポイント	4,226 ポイント
ポイント還元額	429,790 円	389,640 円	161,230 円	44,440 円	43,080 円	41,920 円

5 ボランティア活動の振興

ボランティアセンターとして、ボランティア活動に関する情報提供、登録、コーディネートや保険加入手続き等を実施しました。

《ボランティア登録数》

登録ボランティア数	個人	70名
	グループ	127団体(2,764名)
ボランティア相談件数	178件	

《ボランティア相談 day》

南区ボランティア連絡協議会が、区民を対象にボランティア相談を実施しました。

◇月曜日～木曜日 午前10時～12時

(1) ボランティア団体活動支援

南区ボランティア連絡協議会の加盟団体をはじめ、ボランティア団体の活動を支援しました。

◇南区ボランティア連絡協議会加盟団体への事業助成：17団体

◇ふれあい広場事業(ボランティアルーム等活用事業)の開催(7回・延べ276名参加)

(2) 夏季ボランティア講座の実施

区内在住・在学の中学・高校が、高齢者施設、障がい児・者施設、児童福祉施設等や地域ボランティアグループで、夏休み期間中にボランティア活動体験を行いました。

◇受入施設等：28施設、地域ボランティアグループ：4団体

◇参加者：99名(中学生79名、高校生20)

(3) ボランティア養成事業

《お試し！ボランティア講座》

既存のボランティアグループから「人手不足で困っている」との声があり、新たな担い手を創出するため、「お試し！ボランティア講座」を開催しました。

- ◇開催日：平成30年9月21日（金）・9月27日（木）
- ◇場所：在宅サービスセンター 研修室、調理室
- ◇内容：1日目 「ボランティアグループ紹介・体験」
南区内ボランティアの活動紹介、体験
- 2日目 「ボランティアグループ紹介・体験」
南区内ボランティアの活動紹介、体験、アンケート記入、交流等
- ◇参加者：12人



(4) ボランティア情報の発信

南区の福祉施設のボランティア募集情報をまとめた「南区ボランティア求人情報」を発行し、施設と個人の調整を行いました。また新しくボランティアをはじめたいという方を施設やグループにつなげました。

(5) 南区ボランティア連絡協議会への協力

- ・南区ボランティア連絡協議会研修事業助成
- ・地域ボランティア促進事業助成

6 障がい者及び障がい者団体への支援

(1) 障がい者と区民のつどい「さわやかウォーク」の開催

“みんなが住みたくなるまち～出会いとふれあいの豊かな安らぎのまち～南区”を目指して、障がい者も高齢者も子どももすべての区民の方々が集い、歩き、ふれあう交流の場を設けることにより、福祉の輪を広げるため開催しました。

- ◇開催日：平成30年10月28日（日）
- ◇場所：大江川緑地公園
- ◇参加者：約1,300人



(2) 障がい者団体活動支援

区内の障がい者団体で組織する「南区障害者関係団体連絡会」（南障会）、南区身体障害者福祉協会、南区手をつなぐ育成会などの活動を支援しました。

- ・南区障害者関係団体連絡会研修会開催助成
- ・南区障害者関係団体連絡会ネットワーク事業助成
- ・南区身体障害者福祉協会運営推進事業助成
- ・名古屋市身体障害者スポーツ大会参加推進事業助成
- ・南区手をつなぐ育成会クリスマス会事業助成
- ・南区手をつなぐ育成会家族交流会開催助成

- ・特別支援学級児童生徒作品展開催助成

(3) 福祉用具の貸出

車いす、高齢者疑似体験セット等の福祉用具の貸出を行いました。

(4) 南区自立支援連絡協議会への参加

運営会議やワーキンググループへの参加及び事業運営に協力することにより、障がい者が住みやすい地域づくりを推進しました。

- ・避難行動要援護者の防災を考える会

障がい関係、高齢福祉関係の各事業所を対象に、福祉施設の BCP（事業継続計画）を学ぶため研修会（2回）の実施に協力しました。

◇開催日：平成30年7月10日（水）、11月27日（火）

◇参加者：約78名

◇場 所：南区役所 講堂

◇講 師：福祉ぼうさい研究所 代表 足立 育雄 氏

- ・地域福祉力を伸ばそうワーキング

南保健センター、南区障害者基幹相談支援センター、南区精神保健福祉ボランティアあいの会、みなみ家族会と協力し、精神保健福祉の啓発のため、「第18回精神保健福祉ボランティア全国のつどいINあいちPart II」の第5分科会を担当し、発表しました。

◇テーマ：支援者を増やしていく活動

心に寄り添いつながる地域の輪～私たちの出前講座の取り組み～

◇開催日：平成30年9月28日（金）

◇参加者：3名

◇場 所：ウインクあいち

◇講 師：日本福祉大学社会福祉学部 寺澤法弘 氏

- ・支え合いのまちづくり事業

障がい者参加のまちづくりについての啓発を行いました。

◇テーマ：～家族のきずな～

◇開催日：平成31年1月12日（土）

◇参加者：約170名

◇場 所：南区役所 講堂

◇内 容：1 映画“ちづる”の上映

2 監督講演

3 ロビーにてひまわり横丁、おもちゃ図書館の開催



7 高齢者はつつ長寿推進事業の実施

閉じこもりがちで健康に不安を持つ高齢者に対し、健康増進やレクリエーション活動等の介護予防的なプログラムを提供することにより、心身機能の低下を防止し、仲間づくりや社会参加を促進することを目的として実施しました。（区内8か所で実施）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日
午前10時 ～12時	大磯学区（善常会 リハビリテーション病院）	星崎学区（星崎 コミセン）	伝馬学区（伝馬 コミセン）	大生学区（大生 ふれあいセン ター）
参加者数	24名	24名	24名	24名
ボランティア数	5名	5名	3名	1名
午後1時30分 ～3時30分	呼続学区（呼続 コミセン）	白水学区（白水 コミセン）	菊住学区（菊住 コミセン）	道徳学区（交流 センター道徳）
参加者数	24名	24名	24名	22名
ボランティア数	4名	3名	4名	4名

※参加数、ボランティア数は、平成31年3月実績

・はつらつ長寿推進事業の地域開放事業の実施

はつらつ長寿推進事業を利用者以外の区民の方々に広く周知するため、地域開放事業として健康体操などを実施しました。

【公開講座】

善常会、呼続、星崎、白水、菊住会場において実施しました。

（健康体操・口腔ケアの話・スマホ講座・体験会）

【異世代交流】

呼続、大生、白水会場において実施しました。

【男性限定イベント】

6月1日	歴史ウォーキング	17名参加
7月6日	料理教室	17名参加
11月2日	歴史ウォーキング	17名参加
1月25日	料理教室	17名参加
2月15日	カラダげんき講座	12名参加



8 子育て支援事業の実施・協力

“子育てするなら南区で”を合言葉に、よりよい南区の子育て環境のために、子育て支援に関する関係機関・団体とのネットワーク組織である「みなみ子育てネット」の支援を行いました。

(1) 「みなみ子育てネット」情報窓口の拡大

子育て情報を掲載した年間誌「みなみ子育てガイドぶっく」及び子育て情報を掲載した月刊紙「みなみっ子だより」を発行し、区内子育て関連施設、スーパー、調剤薬局、病院などに設置協力を依頼しました。またブログの更新も随時行い、子育て情報をより多くの子育て家庭へタイムリーに発信できるよう、情報窓口拡大を行いました。

(2) 子育て応援講演会の開催

子育てサロン・サークルやボランティア、NPO、主任児童委員など子育てに関する

る関係機関と子育て中のママ達に向けた講演会を開催し、子育てをする上で大切なことを学びました。
開催実績は、P6 参照

(3) 子育て支援機関への協力

区役所をはじめ保健所や地域子育て支援センターなど区内の子育て支援に関する機関が実施する事業に対し、積極的な協力を行いました。

- ・南区年長保育まつり
- ・南区子ども会連絡協議会成人指導者研修会開催助成
- ・南区子ども会連絡協議会合作画コンクール開催助成
- ・南区子ども会連絡協議会ジュニアリーダー講習会開催助成
- ・南区子ども会連絡協議会年少リーダー講習会開催助成
- ・南区子ども会連絡協議会研修事業助成
- ・南区子ども会連絡協議会友情のともしび交歓会開催助成
- ・南区保育士会実技講習会開催助成
- ・南区学童保育連絡協議会親と子の共育セミナー事業助成
- ・学童共同保育所読書支援事業助成
- ・南区子育て広場開催助成
- ・南区教育振興会運営推進事業助成
- ・愛知県私立幼稚園 PTA 連合協議会南支部 子育て講演会開催助成
- ・南区少年補導委員会事業助成

9 災害ボランティアネットワークとの連携・支援

名古屋みなみ災害ボランティアネットワークと連携し、区民まつりなどに防災ブースを出展するなど災害に関する意識啓発事業を実施するとともに、夏季ボランティア講座では区内の中高生を対象に防災に関する講座を開催しました。

また、災害ボランティアセンター設置候補地の見直しを検討し、関係機関等との調整をすすめました。

10 生活支援連絡会の運営

事務局として、生活支援のニーズを把握し、対応するために、区役所・いきいき支援センター及び地域支えあい実施学区をはじめとした生活支援を行っている団体とともに、生活上の困りごとの解決ができるしくみづくりについて検討しました。

	開催日・場所
第1回	平成30年6月29日(金)・在宅サービスセンター研修室
第2回	平成30年11月30日(金)・在宅サービスセンター研修室
第3回	平成31年2月12日(火)・在宅サービスセンター研修室

1.1 南部いきいき支援センター（地域包括支援センター）事業への協力

高齢者のみなさまがいつまでも住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、名古屋市から名古屋市社会福祉協議会が受託している「南区南部いきいき支援センター」の運営に協力しました。

【参考】

- (1) 総合相談・権利擁護：延べ2,626件
- (2) 介護予防ケアマネジメント
 - ・介護予防認定調査非該当者の把握：38件
 - ・ファイブ・コグの実施
 - ・認知症予防プログラム自主活動グループの支援（4グループ）
 - ・介護予防講座の実施
- (3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援：延べ758件
 - ・居宅介護支援専門員向け研修会の実施
主に区内居宅介護支援事業所の介護支援専門員に対し6回実施。
- (4) 認知症高齢者を介護する家族支援事業
 - ①認知症高齢者を抱える家族教室（10回 参加延べ人数：69名）
 - ②認知症高齢者を抱える家族サロン（12回 参加延べ人数：85名）
 - ③もの忘れ相談医による専門相談（12回 相談件数：17件）
 - ④認知症サポーター養成講座（20回 養成したサポーター数：333名）
- (5) 高齢者見守り支援事業
 - 相談件数：新規35件（内認知症高齢者13人）
 - 見守りネットワーク構築件数：27件
 - いきいきコール利用者数：23名（平成31年3月末現在）
- (6) 認知症地域支援体制づくり事業
 - ・認知症初期集中支援チーム
新規支援対象者数：20名
（男性5名 女性15名 ※一人暮らし高齢者11名）
終了件数：27件（在宅18件 入院2件 入所6件 シルバー住宅転居1件）
内平成29年度からの継続13件
 - ・認知症地域支援推進員
 - ・認知症カフェ 区内20か所（南部圏域：8件）

(7) 地域包括ケア推進会議の開催及び各部会事業の実施

地域包括ケア推進会議 開催日		出席者
第1回	平成30年7月12日(木)	25名
第2回	平成31年2月28日(金)	24名

【地域ケア会議】

- 1 個別課題解決型地域ケア会議 2回(南部センター実施分)
- 2 8050検討会 11回
- 3 自立支援型個別地域ケア会議モデル事業

平成31年2月19日(火) 2事例実施 参加者36名(傍聴者含む)

<高齢者孤立防止対策部会(つながろうねっと)実施事業>

- ◇会議開催日 第1回 平成30年6月27日(水)
 第2回 平成30年11月14日(水)
 第3回 平成31年2月20日(水)

- ・高齢者、孤立しない、させないプロジェクトの推進
 - ① 高齢者を孤立させない地域体制づくり(啓発)
 - ② 高齢者の外出促進(イベント等)
 - ③ 孤立しない、させない仕掛けづくり(検討会)

<認知症専門部会実施事業>

- ◇会議開催日 第1回 平成30年5月21日(月)
 第2回 平成30年7月30日(月)
 第3回 平成30年11月19日(月)
 第4回 平成31年2月18日(月)

- ① 認知症カフェネットの開催(3回)
- ② 「認知症高齢者の自動車運転講座」の開催
 - ・平成30年9月1日(土) 南生涯学習センター 参加者30名
- ③ 「はいかい高齢者おかえり支援事業」模擬訓練の実施
 - ・平成30年10月27日(土) みなみシニア大集合 35名
 - ・平成30年10月28日(日) さわやかウォーク 80名
- ④ 認知症サポーターフォローアップ(2回)等

(8) 指定介護予防支援事業所

事業対象者・要支援1・2の方に対するプランの作成状況(平成31年3月実績件数)

		直営分	委託分	計
事業対象者	第1号介護予防	37件	45件	82件
要支援1	第1号介護予防	28件	112件	140件
	介護予防	27件	134件	161件
要支援2	第1号介護予防	38件	131件	169件
	介護予防	71件	348件	419件
計		201件	770件	971件

12 介護保険事業の実施

(1) 「南区デイサービスセンターひまわり」の運営

- ◇営業日数：307日 ◇年平均実利用者：83名
- ◇年間延利用者：8,447名（要介護1～5 6,842名 要支援1・2 1,605名）
- ◇調理ボランティア：48名 ◇介助ボランティア：4名

(2) 「南区介護保険事業所」への協力

① なごやかヘルプ事業（訪問介護事業等）

- ◇利用者：313名 ◇なごやかスタッフ(登録ヘルパー数)：121名
- ◇年間延利用者：3,758名 ◇年間延利用時間：37,774時間

② 居宅介護支援事業

- ◇利用者：316名 ◇年間延利用者：3,794名

13 名古屋市笠寺福祉会館・南児童館の管理・運営

(1) 笠寺福祉会館

① 福祉増進事業の実施

趣味の講座や健康教室等を開催するとともに、レクリエーション活動や同好会活動を支援しました。また、健康や生活に関する相談事業を行いました。

さらに、囲碁将棋室、卓球室、集会室、浴室等を無料で提供しました。

② 一般介護予防事業の実施

認知症予防に関する運動や知識を学ぶ教室や認知症予防の普及と啓発及び地域で活躍するリーダーを養成するため、介護予防日常生活支援総合事業を実施しました。福祉会館では「一般介護予防事業」として「認知症予防教室」（6か月コース・年2回）と「認知症予防リーダー講座」（2か月コース・年3回）を開催しました。

③ 回想法事業の実施

回想法による地域福祉活動の拠点として名古屋市南部回想法センターを運営しました。回想法の普及を図るため、「回想法スクール」を開催したほか、介護施設などへの出張回想法にも取り組みました。また、これらの担い手として回想法ボランティアの育成に努めました。

④ 高齢者サロンの実施

会館利用者のうち孤立しがちな高齢者や、日常生活に不安を感じる80歳以上の高齢者を対象とした仲間づくりの場として、サロンを開催しました。

⑤ 男性サロンの実施

引きこもりがちな男性高齢者に積極的に会館事業に参加してもらうため、男性クラブを月4回開催しました。

⑥ 出張講座の実施

福祉会館から離れた学区で、体操と手芸を月1回定期的に行いました。

⑦ 名古屋市笠寺福祉会館サービス向上委員会の開催

利用者への一層のサービス向上を図るため、会館利用者や福祉関係団体の代表者などで構成するサービス向上委員会を2回開催し、会館の事業や運営などについて

検討・協議などを行いました。

《会館利用者の概要等》

利用者総数	内 訳			
	個人利用者数	団体利用者数	予防教室等利用者数	
51,717名	32,673名	17,272名	1,772名	
利用証発行数	内 訳		講座数	同好会数
	新規	継続		
1,193名	235名	958名	14講座	30

(2) 南児童館

子どもたちを健やかで情操を豊かに育むこと、安全・安心な子どもたちの居場所となることを目的に運営しました。

①子ども育成活動の実施

日常の遊びの支援、体育室でのスポーツの提供のほか、クッキングやクラフト等、多様な行事を実施しました。また新たに、子ども自身が企画し、実施するクラブ(みなみチャレンジクラブ)を行いました。年間：53行事

クラブ活動として、極めろ卓球、バスケットボール、茶道他8クラブを実施しました。

②子育て支援活動の実施

ちびっこルームを乳幼児専用の部屋として開放しました。サロン、ベビーマッサージ、離乳食のたべくらべ、防災教室等の行事を実施しました。年間：40行事
クラブ活動として、親子体操、ちびっこ体操他7クラブを実施しました。

③移動児童館の実施

区内7公園、笠寺福社会館、生涯学習センター、区民まつり会場で実施しました。また、大生ふれあいセンターの異世代交流会、学区子育てサロン(2か所)に参加しました。年間：13回

④学習支援事業の実施

中学生の学習支援事業は6月より1クラス(12名)が追加になり、計2クラスを運営しました。また新たに、高校生の学習継続支援事業も受託し運営しました。※毎週水曜日、午後6時～8時(夏休み期間は月曜日も実施)

生徒数：中学生19名、高校生6名 学習サポーター登録：17名

実施回数：94回 のべ出席者数575名

⑤中高生の居場所づくり事業の実施

毎週金曜日、中学生、高校生(相当年齢)が午後5時から8時(中学生は7時)まで利用できる「ユースみなみ」を実施しました。学習室では自習スペースに加え、ボランティアによる学習指導も行いました。また、名古屋市青少年交流プラザと共催で、中高生秋まつりを開催しました。

実施回数：49回 延べ利用者数898名(中学生631名・高校生267名)

学習室：49回 延べ利用者数372名(中学生344名・高校生28名)

⑥名古屋市南児童館サービス向上委員会の設置

利用者へのサービスの質の向上を図るため、サービス向上委員会を開催し、事業や運営などについて検討・協議などを行いました。年間：2回

《児童館事業実績》

館内遊び 場利用	団体利用		健全育成事業										クラブ 活動		合計
			中学生の学習 支援事業		高校生の学習 継続支援事業		訪問相談支援モデル 事業との連携		館内行事		館外行事				
			学習会		学習会		学習会								
人	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人	
19,992	90	735	94	512	44	34	54	29	403	7,328	25	851	104	2,252	31,733

※1日あたり平均利用者数…108.3人 ※留守家庭児童クラブは開催・登録実績なし。

1.4 その他の事業

(1) 在宅サービスセンターの運営

土曜日、祝日も開館し、在宅サービスセンターをより住民に利用していただけるよう努めました。

	延利用団体数 (回)	延利用人数 (人)
研修室	291	4,837
調理実習室	201	2,459
ボランティアルーム	383	1,804
点訳室	65	427
録音室	46	189
計	986	9,716

(2) 低所得者世帯及び失業者世帯への貸付事業等

《生活福祉資金及び総合支援資金等の貸付》

	資金種別	件数	金額 (円)
生活福祉 資金	福祉費	15	1,588,000
	緊急小口資金	0	0
	教育支援資金	5	4,607,000
	計	20	6,195,000
	総合支援資金	0	0
	臨時特例つなぎ資金	0	0
	不動産担保型生活資金	0	0
	合計	20	6,195,000

《低所得者への事業》

◇緊急一時援護の実施

(3) 福祉広報活動

広報紙「ふれあいみなみ」を年3回（6月、10月、2月）発行し、本会ホームページ、ブログでも広く区民に対し福祉情報の発信を行いました。

(4) シンボルキャラクター「まいまい・あいあい」の活用

南区ボランティア連絡協議会の協力を得て、オリジナルグッズの製作と販売を継続しました。

平成30年度は、財布を中心に大好評をいただき、14,366円の利益がありました。（売上は全て南区の地域福祉の推進に使わせていただきます。）



(5) 寄付金の受入

◇寄付件数：41件

◇寄付金額：858,865円

(6) その他福祉活動への協力

- ・南区老人クラブ連合会グラウンドゴルフ大会開催助成
- ・南区老人クラブ連合会ペタンク大会開催助成
- ・南区老人クラブ連合会ニュースポーツ大会開催助成
- ・南区老人クラブ連合会趣味の作品展開催助成
- ・学区敬老事業助成w
- ・南区老人福祉大会開催助成
- ・民生委員児童委員研修（民児連南区支部総会）助成
- ・南区遺族会慰安会開催助成
- ・社会を明るくする運動に対する助成